


(様式第2号)

会派政務調査活動(行政視察)報告書 (総括)

会派名	公明党
会派の代表者名	秩父博樹 
視察(調査)期日	平成27年8月4日(火)～平成27年8月6日(木)
視察(調査)先	東京農業大学オホーツクキャンパス 北海道美瑛町役場
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と 選定理由等)	東京農業大学オホーツクキャンパス(食品分野の研究、実践力を養う具体的取り組み、大学と地域との関わり、開校に至るまでの経緯について)大仙市においては現在、大学キャンパス誘致の予定は無いが、誘致の事例を研修し、地方創生の一環として当市でも今後取り組めないものか、方向性を考える参考としたい為 北海道美瑛町役場(美しい農村景観を活かしたまちづくりについて)「人が生き人が集う夢のある田園交流都市」を将来都市像に掲げる当市でも、「美しい農村景観を活かしたまちづくり」との考え方は共通する部分があり、特に景観保全についての取り組み、農業と観光の共存・連携、また滞在型観光にむけた取り組みなどは、当市より進んでいると思われ、当市の創生を念頭に置いた今後のまちづくりを考える参考としたい為
視察(調査)の行程	4日午後(飛行機で移動)～宿泊(ホテル網走湖荘)網走市呼人78(電話0152-48-2311)～5日9時～16時(東京農業大学オホーツクキャンパス視察研修)～5日17時(電車で移動)～宿泊(藤田観光ワシントンホテル旭川)旭川市宮下通り7丁目(電話0166-23-7111)～6日午前(レンタカーで移動)～6日13時半～15時(美瑛町役場で研修)～6日19時(飛行機で帰宅)
視察(調査)への 参加議員名	秩父博樹
視察(調査)概要	(東京農大オホーツクキャンパス) 食品分野の研究、実践力を養う具体的取り組み、大学と地域との関わり、開校に至るまでの経緯について、生物産業学部 黒瀧学部長より種々ご説明をいただいた。

	<p>(美瑛町役場) 美しい農村景観を活かしたまちづくりについて、政策調整課長 鈴木貴久氏、政策調整係長 石崎智大氏より、ご説明をいただいた。</p>
<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>東京農業大学オホーツクキャンパス</p> <p>同大学にて取り組まれている食品分野の研究は、地元特産の商品開発にも寄与しており、地域の創生に繋がっていると感じた。</p> <p>学生の実践力を養う取り組みとして、現場を重視する姿勢は、現代社会で重要視されている人と人とのコミュニティの醸成ともリンクし、人間力が下降ぎみである現代の若い世代の健全な育成にも、大いに貢献するものと感じた。 大学と地域との関わりとしても、例えば、地域からの商品開発の要望に対して、学生等が尽力し商品開発に結びつける等、非常に良い関係が保たれていると感じた。</p> <p>また、生物産業学部 黒瀧学部長より種々ご説明をいただいたが、現在約1700名の学生が在籍し、その内9割が道外からの学生(1割が道内から)。 就職先は85%が本州(15%が道内)とのことで、道内への就職の後押しに繋がり、地域の活性化に寄与していると感じた。</p> <p>。 穀倉地帯の仙北平野に位置する大仙市に、キャンパスの誘致ができないものか検討していきたい。</p>

	<p>美瑛町（美しい農村景観を活かしたまちづくりについて）</p> <p>美しい農村景観が、CMや映画のロケ地として使われたことで「丘のまち」として有名になり、旅行者が増加していることから、観光産業を中心に経済効果をもたらしていた。また、それに伴い、農産物の地域ブランド化も進んでいた。</p> <p>観光客が増加し始めた当初、景観の良い地区に駐車場やトイレが整備されていなかったため、農繁期における観光客の路上駐車による交通障害や農家のトイレを無断で使用するなど観光客と農家とのトラブルが増加したとのこと。それらの問題解決のため、景観の良い地区に展望公園（駐車場、トイレ）を設置し、今では展望公園が観光ルートのポイントとして重要な役割を果たしていた。また、観光客が農地へ入ることやゴミのポイ捨てなど、農業者から多くの苦情が寄せられていたが、観光アドバイザーの配置や看板の設置などにより観光客のマナーの改善が見られるようになったとのこと。滞在型や交流型の観光を推進し、観光産業と農業が連携した地域づくりを進めていた。</p> <p>大仙市では毎年、大曲の花火に75万人前後の観客が集うが、通年観光にもっと力点を置くべきと考える。</p> <p>美瑛町は人口約1万人だが、観光客数は年間179万1千人（平成26年）とのこと。真似できるものではないが、景観を現状より美しくする取り組み等は、見習っていきたい。</p>
<p>そ の 他</p> <p>（会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等）</p>	

